貧酸素水塊が広がっています。

東京湾溶存酸素情報

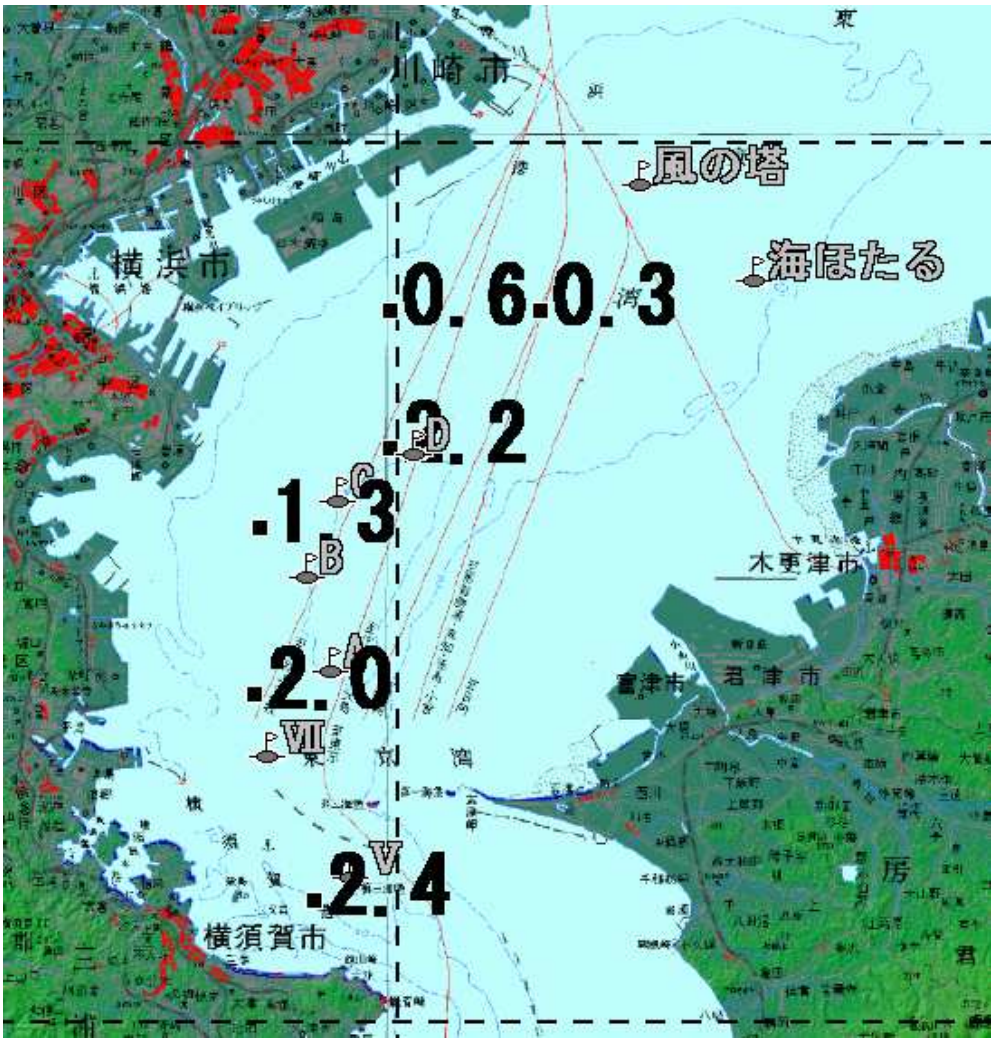
神奈川県水産技術センター

2008/09/01

漁業調査指導船**江の島丸**により東京湾調査を実施しました。

○陸域からの流入や植物プランクトンの増殖で水色は非常に悪いです。浮遊物も多く見られます。
○水温は表層で25～28℃台、底層では17～20℃台です。
○**調査したすべての測点で貧酸素化（≦2.5ml/l）しており、南部海域でも溶存酸素量が低めです。**

下の図ではＤブイ西の数値が見にくくなっていますが、2.2ml/l です。



底層の溶存酸素量(ml/l)

発行　神奈川県水産技術センター
資源環境部
電話 046(882)2313

上下層の水温・塩分の差が大きくなっています。
漁獲物の取り扱いにご注意下さい。